

レファレンスだより 2016年12月号 No.169

福岡市総合図書館 図書サービス課 相談係 ☎092-852-0632

図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンス・サービス」を提供しています。法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報誌です。

■レファレンス受付件数 (2016年9月分)

参考	人文	社会	自然	郷土
77	1287	464	377	476
国際	国連	こども	ポピュラー	合計
629	82	736	1441	5569

(開館日 25日 一日平均 223件)

今月の特集!

お正月の準備をしよう

正月事始

12月13日。正月の用意に取りかかる日。中国・九州の所々では正月始めという。この日から、すすはら煤払いやまつむか松迎えを行う。

松迎え

門松その他の飾り松を山へとりに行くこと。

13日では早過ぎるため、次第に暮れに近い日になり、28日あたりに行う土地が多い。

煤払い

新しい年を迎えるにあたり、1年間の煤を払って家屋の内を清めることで、煤掃きともいう。

お節料理

お節とは節供のことで、神に供える料理の意味。正月は最も重要な節供なので、正月料理のことをお節料理と言っている。

大掃除の本

お節料理の本

ほかにもいろいろな種類の本を取り揃えています。
お気軽にお尋ねください!

- ★ 『プロの凄腕お掃除コツとワザ
ぐうたらさんでもすぐできる!』
ミツェル・ホームサービス/監修 講談社 2014年
- ★ 『イチバン親切な掃除と洗濯の教科書』
新星出版社 2008年
- ★ 『今さら聞けないお掃除の基本
:道具の賢い使い方から汚れ落としのコツまで』
日本ハウスクリーニング協会/監修
柘出版社 2008年

- ★ 『お正月料理 179点』
ブティック社 2004年
- ★ 『おせち基本帳
伝統の味から簡単おもてなし料理まで』
爲後 喜光/著 家の光協会 2007年
- ★ 『伝統のおせち
お正月の料理が上手に作れます』
浅田 峰子/著 グラフ社 2004年





こんな質問がありました！

Q：矢背という地名があるらしいが、どこにあるのか。地名の由来も知りたい。（人文科学）

■地名事典を調べる

『日本地名語源事典』吉田 茂樹／著 新人物往来社 1981年 2階 C12 R291.03/3

「ヤセ（八瀬・矢背）」あり。京都市左京区八瀬。古くは「矢背」と書いたとある。

『京都大事典』佐和 隆研／[ほか]編集 淡交社 1984年 2階 C12 R291.62/キ

「八瀬」あり。地名の由来は、天武天皇（大海人皇子）が壬申の乱（672）の際、この地で背中に矢傷を負ったためとも、急瀬・岩瀬の多いことによるともいうとある。

■インターネット Google-books から

『日本文学地名大辞典 詩歌編 下』大岡 信／監修 遊子館 1999年 2階 C14 R910.33/オ

やせ【八瀬】京都市北東部、左京区の郊外にあたる高野川（八瀬川）流域の山間部。後醍醐天皇の行幸以来、村人が駕輿丁（かよちょう）の任に当たり、年貢免除の代わりに牛車の牛童として仕えたことから、「八瀬童子」の名が知られたとある。『日本文学地名大辞典 散文編 下』井上 辰雄／監修 遊子館 2003年 2階 C14 R910.33/ニにも同様の記述がある。

Q：版画で年賀状を作るので、参考になる鳥の図案を探している。（人文科学）

■版画なので、切り紙・刺繍・染型などの線のはっきりしたもので探した。

『シルクロードの文様切り紙 遙かなる道を旅した、悠久のデザイン』

上河内 美和／著 誠文堂新光社 2010年 1階ポ62 754.9/カ

『日本の古典装飾 天平から江戸の時代様式にみる』青幻舎 2006年 2階 B17 727.02/ニ

『日本の古典デザイン図鑑』東京美術／編集 東京美術 2001年 2階 B17 727/ニ

『日本文様図集京の鳥』山岡 古都／著 京都書院 1998年 1階ポ51 B753.8/ヤ

『福をよぶ中国の切り紙「剪纸」暮らしが育んだ幸せを願う形全127図案収録』

上河内 美和／著 劉 鞞／監修 誠文堂新光社 2008年 1階ポ62 754.9/カ

『日本の染型』青幻舎 2004年 1階ポ51 B753.8/ニ

『日本文様図集日本刺繍下絵集 京都書院アーツコレクション デザイン』

斎藤 馨／著 紅会／編著 京都書院 1999年 1階ポ51 B753.7/ヤ

『千繡の華 日本刺繍文様 京都書院アーツコレクション デザイン』

斎藤 馨／著 紅会／編著 京都書院 1999年 1階ポ51 B753.7/ヤ



Q：会社の継続は一般論で30年くらいと言われている。このことに関する資料はないか。（社会科学）

■インターネットで調べる

Googleでキーワードを“企業×存続×平均”にして検索したところ、“日経ビジネスが生んだ時代のキーワード「会社の寿命は30年」という情報が「日経ビジネス ONLINE」で見つかった。

【<http://business.nikkeibp.co.jp/article/manage/20090203/184816/>】

(2016/11/09 最終確認)

■新聞データベースで調べる

「日経テレコン」でキーワード“会社の寿命”を検索したところ、「日経ビジネスが「会社の寿命は30年説」を唱えたのは1983年だった」という記事が、日本経済新聞2006年11月27日の朝刊1ページで見つかった。



■ 図書、雑誌記事を調べる

国立国会図書館サーチでキーワード“会社の寿命”を検索すると、日経ビジネス／編『会社の寿命』（閉架書庫）、『会社の寿命 続』（未所蔵）、『会社の寿命 続々』（閉架書庫）などが図書で出版されていることがわかった。また、雑誌記事で取り上げられていることもわかる。

『日経ビジネス』1999年10月4日号 閉架書庫

〔新〕会社の寿命・企業短命化の衝撃という特集記事。p29に「会社の寿命」は30年という特集を1983年9月にしたと載っている。（1983年9月号は未所蔵）

Q：雑草から堆肥を作る方法が載った本はあるか。

（自然科学）

■ 「草取りをしたが、これを堆肥にしたい。」とのご質問だった。

『堆肥のつくり方・使い方』藤原 俊六郎／著 農山漁村文化協会 2003年 1階ポ76 613.43/7

「稲ワラや青草の積み肥の作り方」の項目がある。「草類だけでもよいが、ふつうは家畜ふん尿を窒素源として混合する」「青草を使うときは刈り取り後数日乾燥させてから用いる」とある。

『楽しい山里暮らし実践術』大内 正伸／絵と文 学研パブリッシング 2013年 1階ポ60 590/オ
刈り草で堆肥を作る方法が書かれている。

『ポカシ肥・発酵肥料：身近な素材でつくる』

農文協／編 農山漁村文化協会 2009年 1階ポ76 613.42/ホ

雑草ではないが、「せん定くず」で堆肥を作る方法が書かれている。「新枝や葉の多い夏せん定くずは窒素分が多く、堆肥化には適しています。」と書かれている。

Q：国連ピース・メッセンジャーについて知りたい。

（国連）

■ 所蔵資料

『国際連合の基礎知識 改訂版』

（国際連合広報局／著 八森 充／訳 関西学院大学総合政策学部 2012年）2階国連A2

「国連ピース・メッセンジャーと親善大使」の項に、ピース・メッセンジャーの説明とメンバーリストあり（メンバーは現在変更あり）

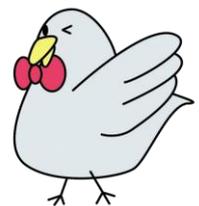
■ インターネット

国連広報センター【<http://www.unic.or.jp/>】>主な活動>国連と著名人

国連ピース・メッセンジャーが紹介されており、各名前をクリックすると詳細プロフィールや活動内容がわかる。また、「よくある質問」では、ピース・メッセンジャーと親善大使の違い、国連の活動にどのように貢献しているか、などが紹介されている。

★2016年11月現在の国連ピース・メッセンジャーは下記の12名

ハヤ・ピント・アル・フセイン王女、ダニエル・バレンボイム、パウロ・コエーリョ、レオナルド・ディカプリオ、マイケル・ダグラス、ジェーン・グドール、ラン・ラン、ヨーヨー・マ、五嶋みどり、エドワード・ノートン、シャーリーズ・セロン、スティービー・ワンダー



※「2階C1」などと表記しているものは総合図書館の棚番号です。
また、「813.1」などと表記しているものは分類番号で、数字の左にRが付いている資料、郷土資料は貸出ができませんので、館内をご利用ください。
本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。



今の一冊!

『年中行事大辞典』

(加藤 友康・高埜 利彦/編 吉川弘文館 2009年) 2階D7 R386.1/㊦

日本の古代から現代までの、年中行事(毎年毎年特定の日に繰り返し行われる行事)について記した辞典。宮中・公家・武家・寺院・神社・民間の行事、風俗、暦などについて調べるときに役立ちます。

使ってみました ⇒ 「除夜の鐘」を引いてみる

大晦日の夜、午前0時をはさみ寺院で108回鳴らされる鐘。この時間に鳴らすのは、そこを年の境とすることによるものだが、日没を1日の境とした古い考え方では、除夜は新年に属するものだったそう。

108は煩惱の数とされており、数の由来について「六根(眼・耳・鼻・舌・身・意)と六塵(色・声・香・味・触・法)が関係するとき、それぞれに苦楽・不苦・不楽の三種があり十八の煩惱となる。これを染と浄の二種に分け、三十六とし、さらに過去・現在・未来に分け、合計百八としたもの」とあります。



総合図書館 専門図書 新刊案内

新着本の一部を紹介します。読んでみたい本がありましたら、気軽にお尋ねください。

	書名	著者名	出版者	請求記号	タイトルコード
人文	検証天皇陵	外池 昇/著	山川出版社	288.46/ト/	1000001497529
	ユング夢分析論	C.G.ユング/著 横山 博/監訳	みすず書房	146.1/ユ/	1000001505571
社会	高齢者の離婚と財産問題	新・アジア家族法 三国会議/編	日本加除出版	324.62/コ/	1000001497775
	交通事故と保険の基礎知識	白石 悟史/監修・著 和泉 宏陽/著	自由国民社	681.3/コ/	1000001496978
自然	再考・医療費適正化 実証分析と理念に基づく政策案	印南 一路/編著	有斐閣	498.13/イ/	1000001507689
	オスマン朝宮殿の建築史	川本 智史/著	東京大学出版会	522.6/カ/	1000001507627



今月の展示 ~総合図書館2階 展示図書のご案内~

毎月4つの部門でテーマ展示をしています。貸出も可能ですので、是非ご覧ください。

《人文科学》

寺院を訪ねる

《社会科学》

人権

《自然科学》

現代人と癒し

《国際》

世界の祝祭